

# 下京のひびき

市民しんぶん下京区版

## 5・15

推計人口	男	女
75,625人	34,880人	40,745人
世帯数	39,378世帯	
(平成19年4月1日現在)		

### 京都駅周辺エコ・クリーン作戦

**日時**  
6月12日(火)  
午前9時30分～11時  
※雨天の場合は翌日に延期

**街頭啓発**  
京都駅前南北自由通路北側階段下付近

**清掃活動**  
京都駅、東本願寺、西本願寺周辺道路の歩道など

**参加予定**  
植柳・安寧・皆山・梅逕・崇仁学区の皆さん、京都駅周辺を美しくする会の皆さんなど



昨年ようす

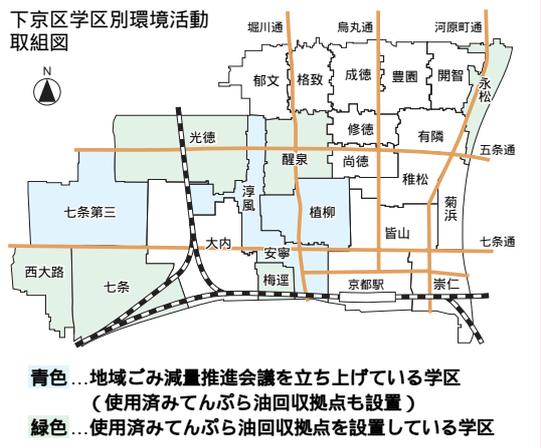
下京区では環境月間の取組として、6月12日(火)に「京都駅周辺エコ・クリーン作戦」を実施します。また、環境月間期間中には、各学区でも自主的に清掃活動が取り組まれます。皆さんも、リサイクルなどによるごみの減量や分別など、身近なところから地球環境を守る取組を進めましょう。

☎ まちづくり推進課 (☎371・7170)



6月は環境月間です。これは、昭和47(1972)年6月5日に初めて開催された「国連人間環境会議」に由来しており、平成3年度に国により定められました。

この号では、環境月間にちなんで実施する「京都駅周辺エコ・クリーン作戦」をお知らせするほか、地域の皆さんが主体的に取り組まれている活動についてご紹介します。



### バイオディーゼル燃料って？

家庭などで出た使用済みのてんぷら油をメタノールと反応させることで、粘性や引火点を低くして、ディーゼル車で利用できるようにしたもの。酸性雨の原因となる硫酸化合物が排出されず、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を増加させない、環境にやさしい燃料です。

### ごみ減量に向けて地域で取り組んでいます

#### 地域ごみ減量推進会議

市内の各地域に学区単位で立ち上げられた団体である地域ごみ減量推進会議では、使用済みてんぷら油や古紙の回収、地域での学習会などを通じて、ごみの減量に取り組んでいます。平成19年3月現在、市内では82団体が立ち上がっており、下京区では、淳風・植柳・安寧・七条

#### 使用済みてんぷら油の回収拠点

市では、資源循環型社会の構築を目指し、使用済みてんぷら油から精製したバイオディーゼル燃料をごみ収集車(約20台)や一部の市バス(97台)に使用しています。この使用済みてんぷら油の回収に、地域住民の方が主体的に取り組まれ、下京区では、永松・淳風・醒泉・植柳・安寧・梅逕・光徳・七条・七

第三の4学区で取組が進められています。

古紙回収やフリーマーケットなど、身近なところから取り組んでみませんか。団体の設立方法や活動内容について、お気軽にご相談ください。

☎ 京都市ごみ減量推進会議(☎647・3444)

条第三・西大路の10学区で合計33か所の回収拠点が設置されています。使用済みてんぷら油の回収事業は、環境問題に関する啓発も兼ねた、地域住民が主体となった市民運動として定着しています。詳しくはお問い合わせください。

☎ 市循環企画課 (☎213・4930)

であいふれあい町衆のまち  
いきいき下京

下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター  
京都市でもコール

市への問い合わせに年中無休でお答えします。  
午前8時～午後9時

パソコン <http://www.city.kyoto.jp/koho/cc/>  
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/mc/>

電話 661-3755 FAX 661-5855 電子メール (次のホームページから送信できます)